

学習指導案（ティーチング・ポートフォリオ）

【該当する学習指導要領の内容】

情報C

(2) 情報通信ネットワークとコミュニケーション

ウ コミュニケーションにおける情報通信ネットワークの活用

電子メールや電子会議などの情報通信ネットワーク上のソフトウェアについて、コミュニケーションの目的に応じた効果的な活用方法を習得させる。

【学習内容】

電子掲示板を使った対戦ディベート

本学習の目標(本校の評価規準)		
【知識・理解】	【思考・判断】	【技能・表現】
電子メールや電子掲示板などによるコミュニケーションの特徴を理解している。	テーマに基づいて展開された論議について、客観的な判断ができる。	テーマに基づいた意見を論理的に構築することができる。
【関心・意欲・態度】		
情報通信ネットワーク上のソフトウェアを使ったコミュニケーションを効果的に活用しようとする。		
学習活動	内容 / 評価法の具体例	
導入1 (5分)	本授業の評価規準 (= 学習目標) を生徒に提示する。 対戦ディベートのルール説明をする。	
	1. 肯定側（ジャンケン勝ち）と否定側（ジャンケン負け）をジャンケンで決定する。 2. 命題「携帯電話の校内持込は必要である。」について、肯定側（携帯電話を持ち込むことの利益）と否定側（携帯電話を持ち込むことの不利益）について対戦ディベートをそれぞれ、立論（10分） 駁論（10分）で行うことの説明をする。 3. 授業の後半では、本命題について判定をおこなうことを説明しておく。	
展開1 (25分)	肯定側が、指導者が立てた根記事「携帯電話の持ち込みは必要である。」に対して返信し、タイトルを「h19st17??(肯定側) VS h91st17??(否定側)」として投稿する。 肯定側は自身が立てたスレッドに返信し、否定側はタイトル「h19st17??(肯定側) VS h91st17??(否定側)」に返信する。 肯定側、否定側それぞれが、タイトルを「肯定側立論」、「否定側立論」として、スレッドの内容に従い、返信する(10分)。 次に肯定側・否定側の立論に対してそれぞれが返信し、タイトルを「否定側駁論」、「肯定側駁論」として返信する(10分)。	
展開2と まとめ (20分)	(ア) 判定は指導者が指定したスレッドで行う。判定の仕方について説明をする(5分)。 (イ) まず、「肯定側立論」と「否定側立論」を比較し、どちらの立論が勝っているかを判断させる(5分)。 (ウ) 次に駁論を比較させ、どちらの駁論が勝っているかを判断させる(5分)。 (エ) 上記2つから、判定者としてどちらを勝利とするかを判断させ、判定理由とともに投票フォームに入力させる(5分)。	
本学習の評価基準		
【思考・判断】テーマに基づいて展開された論議について、		
A	客観的な視点で「立論」および「駁論」の双方の論点を捉えることができ、自身の意見を加えた上で、その是非が判断されている。	
B	客観的な視点で「立論」および「駁論」の双方の論点を捉えることができ、その是非について判断されている。	
B'	客観的な視点で「立論」または「駁論」のいずれかの論点を捉えることができ、その是非について判断されている。	
C	曖昧な判断基準で、その是非を判断している。	

ワークショップ1 「観点別評価の体験」

【評価規準】テーマに基づいて展開された論議について、客観的な判断ができる（思考・判断）

【評価基準（ルーブリック）】

【思考・判断】テーマに基づいて展開された論議について、	
A	客観的な視点で「立論」および「駁論」の双方の論点を捉えることができ、自身の意見を加えた上で、その是非が判断されている。
B	客観的な視点で「立論」および「駁論」の双方の論点を捉えることができ、その是非について判断されている。
B'	客観的な視点で「立論」または「駁論」のいずれかの論点を捉えることができ、その是非について判断されている。
C	曖昧な判断基準で、その是非を判断している。

(ア) 立論に対する判断の評価とその根拠

【生徒コメント】

評価のポイント「立論を客観的な視点で捉えているか？」

はい ・ いいえ

根拠のポイント「立論を判断する上での客観的な視点をどのように解釈して評価をしたか？」

(イ) 駁論に対する判断の評価とその根拠

【生徒コメント】

評価のポイント「駁論を客観的な視点で捉えているか？」

はい ・ いいえ

根拠のポイント「駁論を判断する上での客観的な視点をどのように解釈して評価をしたか？」

(ウ) 判定に対する評価とその根拠

【生徒のコメント】

評価のポイント「自身の意見を加えて上で、その是非が判断されているか？」

自分の意見を加えた上で ・ 他者の意見を抜き出して （その是非を判断している。）

根拠のポイント「自身の意見として判断した生徒のコメントはどの部分か？」

【評価】上の(ア)～(ウ)が、

(ア)	(イ)	(ウ)	到達度
はい	はい	自分の意見を加えた上で	A
はい	はい	他者の意見を抜き出して	B
はい(いいえ)	いいえ(はい)	他者の意見を抜き出して	B'
いいえ	いいえ	自分の意見を加えた上で または 他者の意見を抜き出して	C